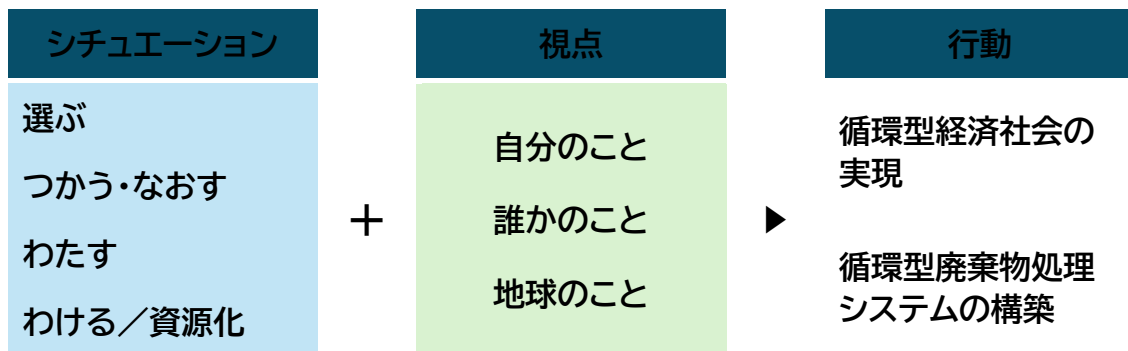


【達成目標】

循環型経済社会の実現	循環型廃棄物処理システムの構築
板橋かたつむり運動(3R)の取組を、区民、事業者、行政がそれぞれ自ら実践するとともに、互いに連携して推進していく社会を目指します。	排出されたごみについては、可能な限り再生利用し、再生利用に適さないものについては可能な限り焼却しエネルギー回収するシステムの構築を目指します。

▲ 実現のために

自分のこと、誰かのこと、地球のこと。
できることから、ごみと資源の未来へ。



行動の例

対象\場面	①えらぶ	②つかう・なおす	③わたす	④わける／資源化
自分のこと	必要量だけ選ぶ	手入れして長く使う	フリマで譲る	水切りして分別
誰かのこと	シェア・レンタルを使う	丁寧に扱い次の人へ	寄附で活かす	ラベル確認し分別
地球のこと	再生品を選ぶ	修理で延命	リユース箱へ	資源回収→リサイクル

▲①～③＝発生抑制・再使用で「循環型経済社会」をまわす

▲④＝適正分別→再資源化・熱回収で「循環型廃棄物処理システム」を回す